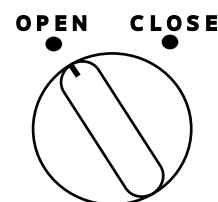
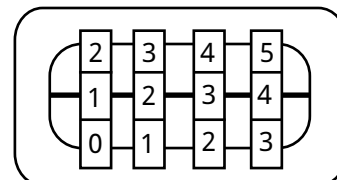
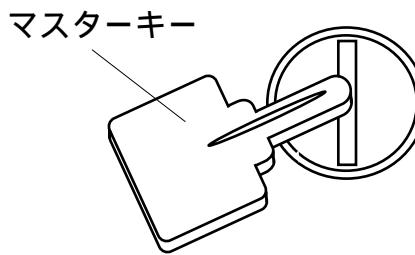


暗証番号を忘れたとき

解錠

- 1 付属のマスターキーを鍵穴に差し込み回します。
- 2 ダイヤルを上から下に回して行くと、暗証番号で止まります。左から順番に番号検索を行ってください。
- 3 検索終了後、マスターキーを元の位置に戻して抜いてください。つまみをOPEN位置にして解錠します。



名 称	ダイヤルロック錠
暗証番号入力数	ダイヤルによる暗証番号を入力
使用方法切り換え	自由変換方式 施錠時任意の暗証番号を入力 固定 方式 暗証番号再登録まで暗証番号不変
暗証番号検索方法	本体表面よりキー操作により暗証番号呼び出し（表示）
重 量	1 4 5 g
動作部耐荷重	つまみに回転耐荷重 約 3 5 k g / c m ・ f トルク以上にて空転 内部機構の耐荷重 約 4 5 k g / c m ・ f トルク以上にて破損
外 部 材 質 (グリーン法対応)	つまみ・表面プレート・ケース ; A B S 樹脂 カンヌキ ; S P C C クロメート処理 ラッチ ; P O M 樹脂

使用上の注意

本錠はダイヤルによる数字の組み合わせ錠です。第三者の入力数字によっては、偶然解錠される場合があります。貴重品や人身に関わるもの等の保管には、絶対にご使用にならないでください。

本錠は屋内使用として設計してありますので、水分、高温多湿、埃の多い場所、急激な温度変化の起きる場所、直射日光に長時間さらされる場所でのご使用は、故障の原因となり、施・解錠できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

本錠の操作は、使用説明書に従って正しく行ってください。誤った操作や無理な力を加えずと故障の原因となります。

通常出荷時は自由変換式の(0000)にセットしてありますので、固定式でのご使用は暗証番号入力後、固定式に切り替えてください。(使用説明書参照)

施・解錠後は、暗証番号を読み取られないよう、暗証番号以外の数字にしてください。

C A I - C A B 4 - 5 D 用鍵使用説明書

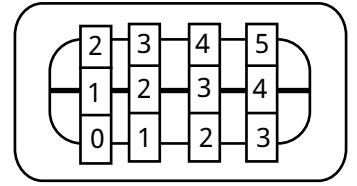
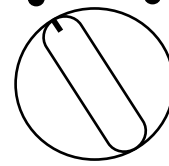
納品された状態で使用（出荷時は自由変換の0000番設定）

施錠

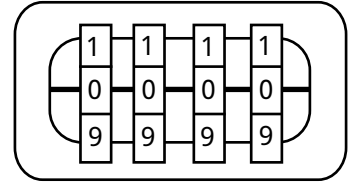
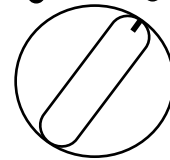
1 扉を閉めてつまみがOPENの位置にあることを確認して暗証番号をセットします。

2 つまみをCLOSEにして番号を変えます。

OPEN CLOSE



OPEN CLOSE

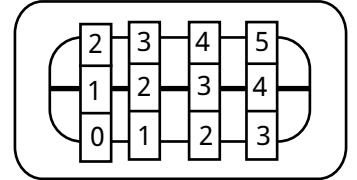
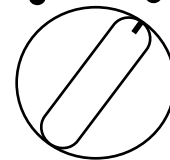


解錠

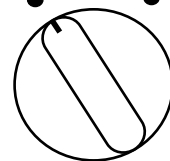
1 閉める時にセットした暗証番号に合せます。

2 OPENに回すと解錠出来ます。

OPEN CLOSE



OPEN CLOSE



注意 :つまみがOPENの位置でダイヤルを回すと暗証番号としてセットされます。
CLOSE後番号を変える前にダイヤルを確認してください。

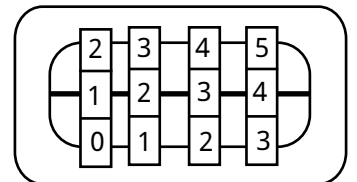
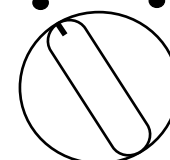
暗証番号を固定して使用（個人が任意の番号を設定できません）

登録

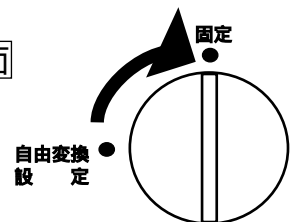
1 暗証番号に合わせてつまみをOPENにします。

2 裏側の切り替え印の溝を硬貨等で回して固定位置に合せます。

OPEN CLOSE



裏面



施錠・解錠

自由変換（納品された状態で使用）と同じ操作方法です。